

神戸医療生協支援ニュース

2011年4月 22日 第20号

連休支援行動決定！しました

- 5月2日(月) 夜、車で出発
 5月3日(火) 18時より、宮城県亘理郡山元町
 「真庭区民会館」で炊き出し。
 柴田町でホテルに宿泊
 5月4日(水) 朝から～健康チェック活動
 健康チェック終了後現地視察
 宮城→柏崎 ここで宿泊
 5月5日(木) 一路神戸へ 午後到着

・炊き出し内容→焼き肉+サラダ+ごはん

★食材の手配は事務局でしています。避難所は約100名の避難所です。当日炊き出しをするための準備機材についてご協力願える職員がいましたら、事務局までご一報ください。

★参加についても、調理出来る方も募集します。詳しくは、対策本部事務局まで。

■現地レポート (宮本)

20日：本日も、避難所任務です。8時30分～朝のブリーフィングDR(17)・NS(25)・技術系(26)・事務など(59)8時45分～各チームミーティング。多賀城文化センターに出発準備(足湯のチーム)。午前中で一旦帰院

13時00分～食事12時50分～午前活動のミーティング診察(17)・足浴(39)。夕方17時30分～多賀城文化センターの任務20時45分～午後活動ミーティング診察(15)・処方(12)・足浴(56)足浴は、リピーターが大半を占め、顔見知りが増えて、指名される事もあります。

話をしていると、不安と不満の声がよく聞かれます。本日の朝の散歩は、塩釜神社～塩釜港を歩き80分程のコースを歩きました。

21日：本日は、朝6時30分～こまどり竹崎氏達の希望で塩釜港を案内がてら散歩に出かけました。

本日支援者数は、140名です(昨日129名)。

本日の任務は、再び、長町クリニックの引っ越し荷物運

び出しでした。電気が通っていないため、3階からロッカー、机、椅子、本棚、など重量級の荷物を4人の仲間で降ろしました。前は17人で5階・4階から4トントラック5台分でしたが、今回は、4人で2階・3階から4トントラック1台と半分程度でした。午後には、握力も気力も低下してきましたが、ジョークと掛け声で4人で笑い飛ばし乗り越えました。

長町クリニックは、20日に解体の予定が未だ解体が進んでおらず亀裂で傾いた5階部分は、未だにワイヤーで引っ張って支えています。同じ目的で、同じ飯を食し、一緒に寝泊まりしていると仲間意識が高まり、皆直ぐに仲良くなります。任務最終日を迎えましたが、この仲間たちとまだまだ頑張れそうです。

最後の任務が終わり明日の朝に帰神の路につきます。気分は、まだまだ残って頑張りたい所存です。

22日：5時30分～朝の散歩は、小雨の中、水島医協の方を被災地域に案内しました。空き時間を利用して観て廻り、現地の方と話をするのも終わりです。不思議と帰る事にも寂しく感じます。特殊な環境での生活が心理的に作用するのでしょうか。... 全日本のバスで帰路につきました。

避難所被災者も在宅被災者も、その日を過ごすだけの毎日を繰り返しています。まだまだ、【みんなで街の復興を】と云うところに達していません。自立支援は、ほとんど進んでいません。避難所ごとの自治会や連絡会、代表者会議ができてくればと感じます。これからも支援活動をする皆さん頑張れ！支えあい、分かち合い、再生して欲しいです。頑張れ日本

激励メッセージが届いてきています

介護センターにじ・ふたみで作成した、メッセージです。

